



2月の生活目標：衛生に気をつけて、元気に過ごそう

如 月

寒い日が多かった1月も終わり、早2月となりました。今日は少し寒さが和らいだ朝でしたね。今の学年で登校する日も30日余りとなりました。子ども達は長休みに、体力づくりと校内マラソン大会に向けて運動場を走っています。また、12日の駅伝大会に出場する子どもは放課後駅伝の練習にも励んでいます。



興津小学校との交流II～興津小への訪問～

2学期に続いての交流。体育館での対面式を行い、今回は縦割り班8班を3つのグループに分け校内巡りや津波避難訓練、3か所の見学を行いました。それぞれの見学場所では興津小学校の6年生が説明をしてくれました。

校内巡り

校内巡りでは、1つの教室に二学年一緒に勉強することに驚いていました。(完全複式学級です)興味津々に見学する姿が見られました。

津波避難訓練

この日の避難訓練は、約1キロ先の向山まで避難です。坂道を走る経験の少ない子ども達も、避難するために必死で走り、全員が集合場所まで来ることができました。興津地区では15分で津波が来ると言われています。全員が11分余りで避難できたので良かったです。今回2回目の2年生以上は避難の仕方(長い距離)にも慣れてきたように感じました。興津小学校の坂本校長先生から「自分で状況判断をすること」「まず玄関から出ること。近くにあればヘルメットをかぶること」などお聞きしました。避難してきた場所には、備蓄倉庫や避難所が設置されていました。備蓄倉庫には、自分の非常持ち出し袋(年に2回、夏と冬に各家庭に持ち帰り入れ替えている)を保管しています。また、避難所にはトイレもあり、数日滞在することになっても過ごしやすいようにつくられています。



避難場所まで全力!



興津ぼうさいミュージアム

旧興津中学校の敷地内に、これまで防災マップなど子ども達が作ってきた成果物や多くの避難所・避難経路、表示板など区内にある防災施設・設備など活動を残し、防災活動の啓発推進し、さらに発展させていくためにつくられています。その他、興津地区の日常がわかるよう興津地区の魅力も詰め込まれています。子ども達は、説明を受けたり、展示物を見学したりして、津波のことや興津地区のことを学ぶことができました。

「地域の方がマップを見ながら歩くことで元気になってくれたら」という思いで、5・6年生が作成したそうです。このマップを使いながらのウォークラリーでした。クイズやチャレンジするところなどもあり工夫されていました。地域を愛する子ども達の思いを感じました。



避難タワー

どこにいてもすぐ高台に上られるよう、何か所も避難タワーが設置してあります。ウォークラリーでは4号棟タワーに上がりました。津波到達時間が15分ほどの興津地区にはなくてはならないタワーだと感じました。

小室の浜でお弁当タイム

たくさん歩き、走り、見学した子ども達。太平洋を眺めながら、興津小学校のお友達と一緒に弁当を食べました。興津小学校から、防災食のおやつ（チョコ・抹茶・チーズ味のどれか）もいただきました。食べた後は、浜での遊びをたっぷり楽しむことができました。

今年度は、2学期に東又小学校で、3学期に興津小学校での交流を行いました。2学期は、久しぶりの交流のせいかお互い恥ずかしさもありましたが、今回の訪問では、距離も縮まりさらに交流が深まったように思います。来年度は、統合に向けてさらに交流を深めていきたいと思ひます。



興津八幡宮でのクイズは…？

